

埼玉県産業振興公社 主催

第3回ものづくりDX推進セミナー

中小製造業がDXに取り組む手法

◆◆アウトソーシング活用 or ノーコード活用◆◆

日時 令和5年 9月7日(木) 13:30-15:30

方式 オンライン(ライブ配信/Zoomウェビナー使用)

対象 埼玉県内中小企業経営者、実務者等

定員 90名(先着順)

申込 https://www.saitama-j.or.jp/seminar/dx_20230907/

主催 公益財団法人 埼玉県産業振興公社

第1部 基調講演 13:30-14:30

株式会社 ネオジャパン クラウド営業部 松本奈々 氏

現場の生産性向上と働き方改革を促進するノーコードツールの活用

社内にITエンジニアがいなくても自社の事業改善にジャストフィットしたアプリをドラッグ&ドロップの操作のみで開発できるノーコード!

現場の困りごとは、現場の知見で素早くアプリを作り、素早く解決! ノーコードとは何? についても、デモも交えて分かり易く解説します。



製品サイトは [こちら](#)

※今回、セミナー参加特典として製品お試し環境延長の特典もご用意しております。

第2部 他県のDX事例紹介 14:40-15:30

株式会社 遠藤製作所 取締役 遠藤新太郎 氏

アウトソーシング活用による少ない人数でのDX推進

ものづくりの進化にデジタルツール活用は必要不可欠と考えるのは株式会社遠藤製作所も同じです。技術進化を見逃さず、適宜ツールを更新するにはわずかなIT専任スタッフだけでは対応できず、外部Sierとの信頼関係に基づく協力体制構築の道を選びました。今回はその取組みを余さずご紹介します。

■主催・お問合せ

埼玉県産業振興公社 経営支援部 DX推進支援グループ(事務局)

さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階

■第1部 基調講演

13:30~14:30

- ◆「現場の生産性向上と働き方改革を促進する**ノーコードツールの活用**」
株式会社 ネオジャパン クラウド営業部 松本奈々 氏

◆公社コーディネータのコメント

コロナ禍によって、私たちを取り巻く生活もテレワークやキャッシュレス決済など、様々な場面でDX化が進みました。

仕事の現場も同様に様々な変化が起きています。多くの企業がDX化に取り組んでいますが、いまいち浸透していない感じがします。

デジタイゼーションの第一歩として、ITツールを導入するケースは多いですが、機能を上手く活用できなかったり、そもそも現場がITツールの利用目的をきちんと理解していなかったり…、といった問題も散見されます。

ITツールの導入は「目的」ではなく、「手段」であることを忘れては、DX化はうまく進みません。上手に社内システムを運用していく際、いま現場主体でどんどん変えていける「ノーコードツール」が注目されています。ノーコードツールは、仕様を企業独自に変えていけるだけでなく、プログラミングなどの専門知識なしに業務システムを作成できるツールです。

今回は、ノーコードのツール活用について、株式会社ネオジャパンの松本様にご講演いただきます。今回のセミナーを通じて、ノーコードツールの活用について知識を深めていただければと思います。

■第2部 他県のDX事例紹介

14:40~15:30

- ◆「**アウトソーシング活用**による少ない人数でのDX推進」
株式会社 遠藤製作所 取締役 遠藤新太郎 氏（新潟県燕市）

◆公社コーディネータのコメント

遠藤製作所様は、新潟県燕市の鍛造技術に定評のあるメーカーです。ゴルフクラブヘッドのメーカーとしても大変有名です。ブランド名「エポンゴルフ」をご存じの方も多いのではないのでしょうか。

今回は、同社が少ない人数で成功されたDXの取り組みについて、この取組を主導した遠藤取締役から直接ご説明いただきます。これまで社員2名で自前で構築・維持していた社内システムの見直しに際して、限られた社内人材（リソース）を有効活用するため、積極的にアウトソースを活用し、基幹システムをクラウド化させたそうです。

この取組は、中小製造業にとっても、大変参考になる考え方です。成果にたどり着くまでに行った工夫やご苦労話などを直接、当事者の遠藤様より伺えるまたとない機会ですので、ぜひセミナーにご参加いただき、ご参考いただければと思います。